

令和4年度 認定看護管理者教育課程サードレベル

I 教育目的

多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

II 到達目標

- 1 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。
- 2 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
- 3 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

III カリキュラム・時間

	科目名	単元	時間
科目・単元	ヘルスケアシステム論Ⅲ	社会保障制度・政策の動向	30
		看護制度・政策の動向	
		ヘルスケアサービスの創造	
	組織管理論Ⅲ	組織デザインと組織運営	30
		組織における倫理	
	人材管理Ⅲ	社会システムと労務管理	18
		看護管理者の育成	
	資源管理Ⅲ	経営戦略	30
		財務管理	
		組織的情報管理	
	質管理Ⅲ	経営と質管理	30
		組織の安全管理	
	統合演習Ⅲ	演習	45
		実習	
その他	ヒューマンネットワーク・全体会	3	
合計		186	

IV 受講要件	1 日本の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。
V 小論文試験	テーマは、試験当日に提示します。
VI 受講料 (審査料、実習料含)	会員 244,750円(税込) 非会員 367,125円(税込) ※日本看護協会会員は、会員価格。
VII 受験料	会員・非会員 9,900円 (税込)